



旧年中はひとかたならぬご愛顧にあずかり、誠にありがとうございました。本年も一層のサービス向上を目指し社員一同、誠心誠意努める覚悟でございます。本年も相変わらぬご愛顧の程お願い申し上げます。

1年頭のご挨拶。

明けましておめでとうございます。当社も創業32年目を迎え、家主様及び入居者様を始め皆様には改めて心より感謝申し上げます。大震災から早や7年目にもなろうとしていますが、いまだに原発事故等の後遺症に苦しめられている方々がまだまだ多くいらっしゃいます。特に原発事故の直撃を受けた地元の方への、少しでもお役に立てればの思いを込め、この度双葉店を新たにオープン致しました。今年度も、いわき市内No.1はもちろんの事、福島県内No.3(※)の実績に恥じぬよう、さらなる努力を重ねて参りたいと思っています。今年度も、相変わらぬご愛顧の程、宜しくお願ひ申し上げます。

平成二十九年 元旦
代表取締役会長 吉田 弘志



※「平成25年1月期から平成25年12月期決算の企業」の中から選抜50社

経営理念

- 1.地域社会の住生活の満足度をより高める。
- 2.資産家の収益の最大化を計り、資産価値をより高める。
- 3.従業員の物心両面の幸せをより高める。

経営方針（中期経営ビジョン）

- 1.顧客に感動を与える、より高付加価値サービスの提供。
- 2.顧客へのさらなる満足の提供の為に、経営者及び従業員一同心を高め常に自らを磨く事に努める。
- 3.常に感謝の気持ちを忘れず利他の心を持ち続け世の為人の為に誠実に行動する。

平成29年の年頭に当たり、謹んで新春のお慶びを申し上げます。家主様及び入居者様地域の皆様におかれましては、日頃より格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。東日本大震災から7年目を迎える本年は、一部地域においてみなし仮設住宅(県の借り上げ住宅)の供与が終了となる等、私達をとりまく住環境にさらなる変化が訪れる年となります。そこで昨年末、少しでも地元の皆様のお役にたてる様、双葉郡富岡町に新たに双葉店をオープン致しました。株いわき土地建物 は、地域の不動産を牽引する一企業として、さらなる努力と研鑽を重ねて参ります。どうぞ本年も、倍旧のご支援、ご愛顧を賜ります様、お願ひ申し上げます。

平成二十九年 元旦
取締役社長 佐藤 浩次



株式会社 いわき土地建物

内郷・小島町担当
課長 関場 淳介



明けましておめでとうございます。PM事業部の関場です。昨年はいろいろお世話になり、有難うございました。今年は3月に県借り上げ住宅の賃貸契約が終了する地域が多く、少なからず今まで恩恵を受けていたいわき市の賃貸物件も震災前の空室率にゆっくりとではありますが戻る傾向です。よって、震災前の状況に戻る前にテナントリテンションや空室対策を施すかが重要になってきます。そのためにもオーナー様にとって有意義な提案をさせて頂く事はもちろんの事、オーナー様にも年4回開催しております賃貸住宅セミナー等に積極的に参加して頂いて知識や見聞を深めて頂ければと思いますのでよろしくお願い致します。最後に、オーナー様にとって充実した1年になる様、尽力しますので、よろしくお願い致します。

植田・錦・勿来担当
主任 蛭田 紀子



明けましておめでとうございます。勿来地区担当の蛭田です。福島県借上契約の一部は、この3月で終了します。いわきで暮らしている被災者の方々の中には故郷にもどられる方も多く、空室が多くなっていくことが予想されます。空室をまた新しい入居者様でいっぱいにするように、清潔で住み良いリフォームがなされているか、適正な家賃か、大家さんと一緒に真剣に考えていきたいと思っておりますので、本年もよろしくお願い致します。昨年私は、震災で避難している子供たちが避難先でいじめに合っているというニュースをきいてとても心が痛みました。それは今、私の孫たちも避難して東京で暮らしているからです。どこに向けたらいいのかわからない怒りと心配でいっぱいでした。今年は、福島県人としてなお一層の踏ん張りどころなのかもしれませんね。

神谷・四倉町担当
主任 菅原 和江



明けましておめでとうございます。菅原でございます。今年も皆様にご挨拶ができること感謝しております。勤務してから13年目に突入いたしました。一向に「パーフェクト！」と思えるような仕事が増えません。いつも、終わりよければ何とやら・・・とため息をつくことが相変わらずです。ですが、アントニオ猪木氏の掛け声のように、「元気があれば、なんでもできる！！」を今年のモットーにし、元気に明るく一日一日頑張ります。さあ皆様も一緒に「元気があればなんでもできる！！！」でいきましょう。

赤井・常磐担当
主任 阿部 麻里



明けましておめでとうございます。PM事業部の阿部です。今年はいわき土地建物に入社し10年目になります。私が入社したと同時にPM事業部は発足したので、この事業部も10周年記念です。私達はプロパティマネジメント。オーナー様に代わり対象不動産の管理・運営を行いその収益性を高めるマネジメント業務。また建物や設備のメンテナンスや収益向上へのコンサルティング業務、つまりオーナー様の不動産価値の最大化、収益を考える業務になります。私が入社した頃は主に空室対策をオーナー様に提案をしてきましたが、震災から状況が一変し、どこも満室状態、需要過多の状況が続きました。ここ数年は需要も減少傾向にあり空室も目立ち始めました。10周年節目の年。初心に帰り各オーナー様へ様々な提案、相談をして行きたいと思っております。まだまだ勉強不足ですが今年も一年、都民ファーストならぬ、お客様ファーストで頑張りますので、PM事業部を宜しくお願い致します。

平担当
主任 櫻井 朱美



明けましておめでとうございます。平地区担当の櫻井です。今年も昨年同様、宜しくお願い致します。昨年10月1日付けの『東日本大震災後の不動産市場動向アンケート』の結果によると、浜通りで下落傾向顕著との見出しが出ました。住宅、商業地、ともに下落傾向にと回答した方が多かったとの事です。新しいアパートやマンションが市内に沢山建築されておりますが、新築も含め今後空き室の増加が多くなるとの予想がつかます。担当している物件が魅力的で入居したいと思えるようなお部屋になる様、家主様と二人三脚で今年も歩んでいきたいと考えております。また、家主様へ喜んでもらえるような提案をしていきたいと思っておりますので、今年も宜しくお願い致します。

小名浜・泉担当
鈴木 たか子



明けましておめでとうございます。小名浜・泉地区担当の鈴木と申します。オーナー様の大切な財産を運営・管理させて頂くことは、とても身の引き締まる思いではありますが、そういった事に携われる事に喜びを感じております。とは言ってもまだまだ勉強不足(汗)。入居者様が快適に生活できるよう、オーナー様のご要望に少しでも近付けるよう、日々勉強し成長していきたいと思っております。担当させて頂いた方々とのご縁に感謝しながら、一つ一つ丁寧に心を掛けてがんばりたいと思っておりますのでどうぞ宜しくお願い致します。